

## ■浦添市デマンド交通モニタリング会議開催報告

令和3年度 第2回 浦添市デマンド交通モニタリング会議 議事録

日 時：令和4年3月22日（火）14：00～16：00

場 所：（一社）沖縄しまたて協会 3階会議室

開催方法：ハイブリッド会議

参加者：別紙の通り

### 1. 報告事項

#### （1）実証運行利用状況【資料2】

【沖東交通グループ 前里】第一期実験と第二期実験の違いについて感覚的ですが、第二期実験の方が予約を受けられる件数が多少増えたように感じる。11月と12月は遅延が出ている場面が多かったが、それ以降は配車システムの設定を見直すことで遅延は出ていない状況。

【琉球バス 小橋川】P14について、（4）の表にある既存路線バス利用可能件数である15.2%が最終的なバス事業者への影響として考えれば良いのか。

【事務局 上間】そうである。ただし、うらちゃんmini利用者を母数としている。

#### （2）各種アンケート調査結果【資料3】

【琉球バス 小橋川】うらちゃんminiが無かった何で移動していたと思いますか？というアンケートに対して、うらちゃんminiが無かったら移動していなかった方はいるのか？

【事務局 上間】回答選択肢に「外出しなかった」を設けており、選択された方は少ないものの一定数確認されている。

【事務局 上間】各種調査結果では第一期実証調査時に比べて大きく傾向が変わった点はないと考えている。その点では第1回モニタリング会議では路線バスへの影響は比較的小さく、乗継利用等の相乗効果があったことも示唆されており、そちらも変わりはないと考えられる。一方、タクシー事業者への影響は第1回モニタリング会議の時点から定量的に把握できておらず、第二期実験でも同様であるが事業者の感覚としてはどの様に考えているか？

【ハイヤー・タクシー協会 津波古】月に1回開催されている浦添市のタクシー事業者会で、タクシー利用者が減少したなどの声は少しあるものの、肌感覚としては大きな影響は感じていない。そのため、今後も利用者の状況を注視しながらうらちゃんminiの事業に協力していきたいと考えている。

【沖東交通グループ 前里】タクシードライバーからは利用者が減っているという感想を聞く事はある。また、昨年11月の事業者会ではタクシー利用者がちょっと減っているという声は出ていた。ただし、特に他のタクシー事業者から指摘されたことはない。定量的なデータとしては日報が考えられるが、現在は手書きで作成されているためデータ化が難しい状況である。

【事務局 上間】うらちゃんminiでは、前回調査よりも経塚駅が減って浦添てだこ浦西駅での乗降が増えているが、思い当たる理由があるのか？また、うらちゃんminiによる負の影響は考えらるか？

【沖縄都市モノレール 上原】浦添市は、まちづくりが進んできているところで、モノレールの全体的な利用者も増えている。その影響かと思われる。なお、モノレールに対する負の影響は無いと考えている。

### 3. 協議事項

#### (1) 令和4年度 of 取組について【資料4】

【琉球バス 小橋川】資料5Pで、デマンドやコミバスを念頭に入れた組み合わせを基本とされているが、6Pでは、計画の策定が法定協議会の前の6月となっていることから、申請に要する期間などスケジュールについて心配がある。

【浦添市 仲里】スケジュールについては、現行うらちゃんminiで運行した場合と想定した仮スケジュールとしている。あくまで公募の内容により、スケジュールには前後があるものと考えている

【浦添市 仲里】市民アンケートの結果では、利用しない理由として車やバイクをもっているため困っていないという答えがあった。これらの方々を公共交通に転換していくことは難しいのではないかと感じている。今後、うらちゃんミニの利用者で、市街への利用、特に古島や新都心に対しての移動ニーズに対して、交通事業者としてはどう考えるか？

【琉球バス 小橋川】古島駅への接続について、モノレールへの乗継は浦添市内でもできるのではないかと？

【浦添市 仲里】意見交換の中で、モノレールを利用する上で、浦添市内でも那覇寄りに住んでいる人からよく古島駅までという声が出ている。例えば勢理客や内間付近に住んでいる方がモノレールへの乗継を希望する場合、現在は経塚駅か前田駅まで連れて行く必要があり、非効率である。

【琉球バス 小橋川】事業者としては、利用者の奪い合いにならないのであれば良い。例えば、高校通学でバスを利用している利用者の奪い合いになると難しい。また、意図しない様な利用方法が増えて、利用者の奪い合いにならないような対策なども必要である。

【琉球バス 小橋川】このような会議でアンケートや実績を見ながら、事業者への影響を観測し、交通弱者に対する事業を実施していれば相乗効果が期待できる。今あるサービスを活用しながら更なるサービス向上を目指して進めていきたい。

【事務局 上間】うらちゃんminiが多く使われている運行ルートについて、大部分が東陽バスの191番と重複している。ただし、現在の191番ではパルコシティまで行く事は出来ないの、延伸して行けるようになれば利便性が上がり、うらちゃんminiの利用者がバスに転換して路線バスの利用者が増え、うらちゃんminiはお断り件数が減るといった相乗効果も期待出来るがどうか？

【東陽バス 比嘉】パルコまで延伸すると運行ルート全体が伸び、影響が大きい。現在191番は運行ルートが長いことにより、時刻の遅れなどの苦情も多い。また、運転手の確保も課題である。ただし、パルコまでの延伸について社内で話してみたところ、反応は弱かったものの運営部の中では数字が出ているのなら面白いと言った反応もあり、全く不可能ということではなかった。

【事務局 上間】本日のご意見を踏まえて資料4の修正等を行い、来週の交通会議に提出したい。

以上

開催の様子



## 第2回 浦添市デマンド交通モニタリング会議 参加者名簿

所属	職名	氏名	出欠
沖縄都市モノレール株式会社	常務取締役	ウエハラ クニサダ 上原 国定	○ WEB
那覇バス株式会社 株式会社琉球バス交通	次長	コバシガワ トモタカ 小橋川 共隆	○
	業務課 主任	オオオカ ジュンシ 大岡 純士	欠席
沖縄バス株式会社	運輸部 業務課 課長	ナカヤマ ヨシオ 名嘉山 敬雄	○
東陽バス株式会社	運輸部 次長	ヒガ ヨシナオ 比嘉 良尚	○
一般社団法人 沖縄県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	タナカ ケンジ 田中 健治	欠席
	事務局長	ツハコ オサム 津波古 修	○ WEB
沖東交通グループ	営業課 課長	アガリエ ユウセイ 東江 優成	○ WEB
	企画課 課長	マエザト タツヤ 前里 達也	○
浦添市 都市計画課	係長	ナカザト ヨシフミ 仲里 善文	○
	技師	シンジョウ ユウヤ 新城 裕也	○
一般社団法人 沖縄しまたて協会	主任研究員	ウエマ ジュンヤ 上間 淳也	○
	研究員	テルヤ タカノリ 照屋 貴教	○